

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	IT・プログラミング療育 ツクルADVANCE ミ・ナーラ校		
○保護者評価実施期間	2025年 2月19日		2025年 3月6日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	88	(回答者数) 23
○従業者評価実施期間	2025年 2月18日		2025年 2月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 14日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	(アンケートより) 子供と共感してもらえる点が挙げられていた	ケースバイケースで、子供目線の時と支えが必要な時、促しが必要な時で、できる限りスタッフ側で使い分けようとしている点	子供が家庭では見せない姿を今度も保護者さんへと伝えていきたい
2	(アンケートより) 支援の提供の項目について	児童向けの方は計画に沿い、児童の将来がより良いものとするために、一緒に寄り添える形を今後も続けていきたい	弱みの点となっている部分である、保護者会を年2回より、もう少し増やしたりと、保護者さん同士やスタッフとの交流の機会を増やしていくこと
3	(アンケートより) 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われている	今後も、引き続き上記の内容と同様にサポートしていきたい。	計画だけでなく、さらに多様性もち児童が一人ひとりが羽ばたいていける環境作りを全力で行っていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	(アンケートより) 保護者意見で、非常時等の対応がわからないとの意見が多かった	年に2回、防災週間を行っているが、機会が少ない事	防災週間の頻度を増やしたり、内容の説明を行っていく
2	(アンケートより) 保護者への説明等についての項目について	半年に1回はかならず、また、随時必要とあれば、また、ご連絡があれば相談にうけつけていたが、もっと、アンケートやお問い合わせやお知らせを使つての意見を聞き取ることが不足していた	お問い合わせやアンケートの活用を使っていきます。保護者会の開催の回数を増やす。
3			